拓け未来の新潟
第 20 回教育フォーラム　開催要項

今年度の教育フォーラムも、勤務校・園から参加できるオンデマンド方式で開催します。本フォーラムでは、子どもの依存症や自傷行為等をテーマとした講演会の他、本県の教育課題でもある「教育相談、生徒指導、健康教育」、「探究的な学び・デジタル教材活用」の２つの分科会を設けています。日々の教育実践に生かせる学びが充実しています。ぜひご参加ください。

１　日　時　　令和９年１月 22 日(金)　午後１時から４時まで
※　お申込みいただければ、３月末日まで視聴可能です。

２　開催方法　　オンデマンド【YouTube】

３　時　程　　13:00～13:10　開会挨拶
13:10～14:50　講　演　会
15:00～16:00　分　科　会



４　内　容

○ 開会挨拶【YouTube】
・新潟県立教育センター　　所長　石山　崇

○ 講　演　会【YouTube】
・演題　「思春期の子どもたちの気持ちを理解し、支えるには　～希死念慮、自傷・依存症に悩む子どもに寄り添った対応～」
・講師　国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長 同センター病院 薬物依存症センター センター長 松本　俊彦　様

○ 分　科　会【YouTube】

１　教育相談、生徒指導、健康教育	２　探究的な学び・デジタル教材活用
テーマ：不登校児童生徒への組織的支援の在り方について 不登校児童生徒への組織的な支援の在り方について調査・研究を行い、その成果を「不登校ハンドブック」としてまとめました。また、その柱の一つである「解決志向アプローチで進めるケース会議」について、研究協力校での実践を通して、その有効性を検証しました。 本発表では、これらの取組と、そこから得られた知見を紹介し、不登校児童生徒への支援の充実に向けて学校現場で生かすことのできる具体的な方策を提案します。	**テーマ：「生成 AI の利活用 ― 探究的な学びを中心とした教育利用の可能性 ―」** 生成AIを児童・生徒の思考を言語化・拡張する支援ツールとして捉え、小・中・高等学校の実践事例や座談会を通して、探究的な学びにおける生成AIの活用の可能性を考えます。 指導・講評には、愛知学院大学総合政策学部教授　榊原範久様をお迎えし、教育活動における生成AI活用の視点について御示唆をいただきます。

5　参加申込について

下の URL を入力するか、右の二次元コードを読み込み、
Google Forms から申し込んでください。
複数人をまとめて申込むこともできます。
https://forms.gle/ob1V5areggo4c2386

6　その他

(1) 登録したアドレス宛に、資料及び「YouTube」の URL をお送りします。
(2) 本フォーラムの映像、音声を録画、録音することはできません。

7　講師紹介



国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所
薬物依存研究部 部長
同センター病院 薬物依存症センター センター長

松本　俊彦　様

【経歴等】1993 年佐賀医科大学卒業。横浜市立大学医学部附属病院にて初期臨床研修終了後、国立横浜病院精神科、神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学医学部附属病院精神科に勤務。2004 年、国立精神・神経センター精神保健研究所司法精神医学研究部室長に就任。その後、2010 年に同研究所自殺予防総合対策センター副センターを経て、2015 年より現職。2017 年より国立精神・神経医療研究センター病院薬物依存症センターセンター長兼務。

日本社会精神医学会理事、日本アルコール・アディクション医学会理事、日本学術会議アディクション分科会特任委員。
日本犯罪学会学術奨励賞（2011 年）、日本アルコール・アディクション医学会柳田知司賞（2017 年）、第 70 回日本エッセイスト・クラブ賞（2022 年）、第 25 回更生保護法人日本更生保護協会瀬戸山賞（2023 年）

【著書】主著に、「自分を傷つけずにはいられない」（講談社，2015）、「薬物依存症」（筑摩書房，2018）、「誰がために医師はいる―クスリとヒトの現代論（みすず書房，2021：第 70 回日本エッセイスト・クラブ賞）、「世界一やさしい依存症入門」（河出書房新社，2021）、「酒をやめられない文学研究者とタバコをやめられない精神科医が本気で語り明かした依存症の話」（横道誠との共著：太田出版，2024）、「身近な薬物のはなし～タバコ・カフェイン・酒・くすり」（岩波書店，2025）、「オーバードーズする子どもたち」（合同出版，2025）などがある。

担当：新潟県立教育センター教育研究班
副参事指導主事　山本　寛
電話：025-263-9028（直通）
E-mail：ngt503010@pref.niigata.lg.jp（エル）



